

報道関係御中←環境省広報室

平成27年10月19日

**通期で活用できる「COOL CHOICE」の映像・ポスター・チラシが完成！
様々な団体や企業、自治体が引き続き「COOL CHOICE」推進中！
～日本全国の「COOL CHOICE」事例紹介 第4弾～
「COOL CHOICE100」事例を追加**

■「COOL CHOICE」の通期版の映像が完成

「COOL CHOICE」のコンセプトと私たちが身近に選択できるアクションを紹介する映像の通期版を作成しました。
自治体・企業・団体等で使用を希望される場合には、ご提供します。
※10月20日(火)から10月31日(土)まで受け付けます。
※長さは、120秒・60秒・30秒・15秒の4種類です。

詳しくはこちらを御覧ください。
<http://funtoshare.env.go.jp/pickup/news/20151016a>



■「COOL CHOICE」の通期版ポスター・チラシが完成

省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動などを選択しようと呼びかける「COOL CHOICE」の通期版ポスターとチラシを作成しました。私たちの身近な生活の様々なシーンで選択できるアクションをビジュアルとコピーで表現しています。
ポスター・チラシともにブルーとオレンジのバージョンをご用意しています。

下記サイトにてダウンロードできますのでぜひご利用ください。
ダウンロードページURL：
<http://funtoshare.env.go.jp/coolchoice/entry/>
※使用申請後、ダウンロードが可能になります。



ポスター(ブルー)

ポスター(オレンジ)

<問い合わせ先>
「COOL CHOICE」広報事務局(共同PR内)
担当: 伊藤、山本
TEL: 03-3571-5187 FAX: 03-3574-9364

<問い合わせ先>
環境省地球環境局地球温暖化対策課国民生活対策室03-3581-3351
室長 伊藤 賢利(内線7740)
室長補佐 長谷川 学(内線6725)
係長 河原 徹(内線6792)



未来の
ために、
いま選ぼう。

■省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」など、温暖化対策に資するあらゆる賢い選択「COOL CHOICE」を全国の様々なイベントや展示会で呼びかけ。

●「朝日地球環境フォーラム2015 京都からパリへ やさしい明日へ～脱炭素社会への道筋」にブース出展



ブースでのパネル展示



チラシ・ポスターの配布

10月1～2日に東京・帝国ホテルで催された「朝日地球環境フォーラム2015」を後援するとともに、会場内に特設コーナーを設置。特設コーナーでは、省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す新しい国民運動「COOL CHOICE」を、パネル等で紹介しました。また気候変動の“いま”を全国に伝え、“何ができるのか”を一緒に考える「IPCCリポート コミュニケーター・プロジェクト」について、パネルで紹介しました。

●「バスフェスタ2015 in TOKYO」にブース出展



スタッフユニフォームに「COOL CHOICE」バスバージョンのステッカーを貼付



説明ボードへのロゴ掲出

9月20日の「バスの日」にちなみ、公益社団法人日本バス協会が10月3日に開催したイベント「バスフェスタ2015 in TOKYO」(東京・代々木公園)にブースを出展しました。バスフェスタのスタッフ全員の腕に「COOL CHOICE」バスバージョンのステッカーを貼付し環境にやさしいバスに乗ることを呼びかけるほか、「COOL CHOICE」のコンセプトや一人ひとりができる「賢い選択」について伝えるパネル展示やチラシの配布、また「COOL CHOICE」バスバージョンのステッカーの配布等を行いました。

●「エコテクノ2015～地球環境ソリューション展～」にブース出展



ブースでのステージイベント



連携企業 製品展示ブースでのロゴ掲示

10月7日～9日に北九州市で開催された「エコテクノ2015～地球環境ソリューション展～」において、「COOL CHOICE」の情報発信を行うためのブース出展を行いました。省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す新しい国民運動「COOL CHOICE」を、パネルや映像等で紹介するほか、企業・団体・自治体等のロゴの活用事例を紹介。また、低炭素社会づくりに向けた、九州エリアの企業・団体等の技術や取組を、パネルや製品展示、ブース内ステージイベントを通じて紹介しました。

●「GTFグリーンチャレンジデー 2015 in 新宿御苑」にブース出店



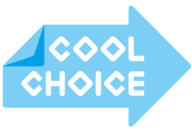
全日本空輸株式会社のブースでのパネル展示・映像放映



チラシの配布

東京圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)の活性化を目的に設立された地域活性プロジェクト「GTFグレートウキョウフェスティバル(略称GTF)」が主催する「グリーンチャレンジデー」に参加しました。

エコ・ファースト制度の認定企業であり、「COOL CHOICE」に参加している全日本空輸株式会社の出展ブースにおいて、同社の環境への取組等に併せて、「COOL CHOICE」のコンセプトや一人ひとりができる「賢い選択」について伝えるパネル展示や映像の上映、チラシ配布等を行いました。



未来の
ために、
いま選ぼう。

■ 全国の自治体・企業・団体でのCOOL CHOICE事例

小田急電鉄株式会社



小田急電鉄が主催している鉄道イベント「ファミリー鉄道展」の中吊り広告や駅貼りポスターに「COOL CHOICE」のロゴを掲載し、イベント内で行われる「電車の環境優位性のPR・利用促進、環境意識の醸成」を目的とした環境イベント「電車でクールチョイス！」の告知と参加呼びかけを行っています。

ファインモータースクール



環境への関心を高め、環境保全活動を推進することを目的に開催されている、さいたま市環境フォーラムへブース出展し、自校で展開している、運転免許の取得段階からエコドライブが身につく教習カリキュラム「楽エコ教習(環境大臣賞受賞)」をより多くの方に選んでもらえるよう、周知を行いました。

秋田県



地域における地球温暖化対策を目的に、家庭内の照明器具等を、LED照明器具へ買い換える方を対象に実施している購入価格の1/3を助成する事業を告知するリーフレットの裏面にロゴを掲載、消費エネルギー量の少ないLED照明器具の導入を呼び掛けています。

株式会社FMきらら



幼児～中学生対象の、家庭での無駄遣いの見張り役「キラごん戦隊エコレンジャー」の募集ポスターとチラシにロゴを掲載しました。また、ラジオ放送、空港ロビーなどでもエコレンジャーを募集・COOL CHOICEの説明を行い、子供達へのCOOL CHOICE周知を行いました。



未来の
ために、
いま選ぼう。

■ 全国の自治体・企業・団体でのCOOL CHOICE事例

出雲市



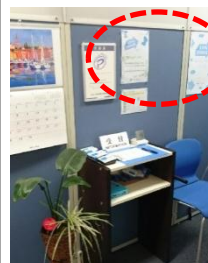
市のWEBサイトの、エコ活動と呼び掛けるページにおいて、ロゴを掲載し、COOL CHOICEの周知を行っています。

小林事務機株式会社



製品展示会にて、省エネ型フルカラー高速プリンターのバックパネルにロゴマークを掲出し、省エネ型プリンターの導入を呼び掛けました。

株式会社ITSコア



会社受付にポスターを掲出し、社員や訪問者に対し、クールビズ、ウォームビズの実施を呼びかけています。

鐘通株式会社



社内での環境に関する取り組み「環境マネジメントシステム2」の紹介コーナーにロゴを掲出しています。

公益財団法人静岡市
まちづくり公社



公社が展開している自然観察教室の参加者募集ポスターにロゴマークを掲載しています。

富士技研株式会社



広報紙にロゴを掲載し、社員に向けてCOOL CHOICEの周知・実践を呼びかけています。

大崎市



大崎市が年に1回発行している公衆衛生組合連合会だよりにロゴを掲載し、COOL CHOICEの紹介・実践を呼び掛けています。

宝塚市



市のWEBサイトにおいて、ロゴを掲載し、COOL CHOICEの紹介・周知を行っています。

パナソニックESテクノストラクチャー株式会社



「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)」の商品カタログにロゴを掲載し、エネルギーを賢く使う住宅の選択を呼び掛けています。

EVhonda株式会社



新潟市で行われた環境フェアに出展した、ガソリン車を電気自動車に改造した「コンバートEV」のデモカーにロゴを貼付し、コンバートEVの周知を呼び掛けました。

株式会社花見台自動車



軽量で低燃費の1.5tトラックにも架装可能な油圧スライド式荷台の製品紹介ページに、ロゴを掲載しています。



未来の
ために、
いま選ぼう。

■ 「COOL CHOICE100」・・・COOL CHOICEの事例が追加になりました

「COOL CHOICE」の一例として、「COOL CHOICE」のホームページやポスター等で発表している「COOL CHOICE100」に、以下の事例が追加となりました。

**バッグには、温かい飲み物を。
飲まない時間も、
ほっと温まります。**

身体の内側からあたたまるホットドリンクで、寒い冬でも暖かく過ごす工夫を。マイボトルで温かい飲み物を持ち歩けば、省資源につながってさらにエコに。

**羽毛ふとんなら、体温が暖房に
早変わり。**

暖房に頼らなくても温かく眠るためには、寝具が大きなポイント。羽毛ふとんの上にタオルケット等をかけて温かさを逃がさない、身体から発する水分を吸収して発熱効果を出す高機能素材のものを選ぶなど、工夫の方法は色々あります。

**みんなが集まるバーゲンは、
ウォームピズ・アイテムだって
勢ぞろい。**

家の暖房や電気を消して、冬のバーゲンセールに出かけることが「ウォームシェア」。寒さから守ってくれるあったかグッズや機能性の高いウエアを手に入れて、室温20℃でも快適なライフスタイルを。

**スポーツの熱狂を分かちあうと、
暖かさだって分かちあえる。**

ラグビーやサッカー、スキーなど、冬がシーズンのスポーツはたくさんあります。家のエアコンや電気を消して、スポーツ観戦に出かければ、家のエネルギー消費やCO₂排出削減に。一生懸命応援すれば、身体もほかほかに。

**余った野菜は漬物に。
おばあちゃんの知恵は、
最先端のエコアイデアでした。**

うっかり使いきれなかった、冷蔵庫に残った野菜は漬物に。美味しく食べて、無駄をなくして、CO₂排出削減につながります。

**冬暖かく、夏涼しい。
断熱改修は、自然にも優しい
エコ改修です。**

住宅のエコ改修のポイントのひとつが断熱性を高めること。外壁や屋根・天井、床の断熱改修によって、冬は暖かく夏は涼しい快適な住空間が生まれます。冷暖房効率が向上し、エネルギー消費やCO₂の削減につながります。

**エコ家電だって、
星の数で選ぶ時代。**

家電製品を買うとき、法律で決められた省エネ基準に対して、どのくらいの省エネ性能かを表示している「省エネラベル」が参考になります。中でも、エアコンや冷蔵庫、TV、電気便座などは★の数で省エネのレベルを表示しているので、できるだけ★が多い商品を選びましょう。

**次の省エネ技術は、あなたの
投資がつくるかも。**

省エネ技術や製品を手がける企業や温暖化対策に取り組むNPO/NGOの活動を応援する。証券会社や銀行での投資やネット上で小口の投資を集めるクラウドファンディングなど、色々な方法があります。皆で応援することで、社会全体のCO₂排出削減をサポートできます。

**紅葉狩りに秋祭り。
みんなが集まる地域行事は、
エコにつながる行事でもある。**

紅葉狩りに秋祭り。日本には、秋ならではの祭りやイベントがたくさんあります。家のエアコンや電気を消して、みんなで歳事に出かけることで、楽しみながらCO₂排出削減につながります。